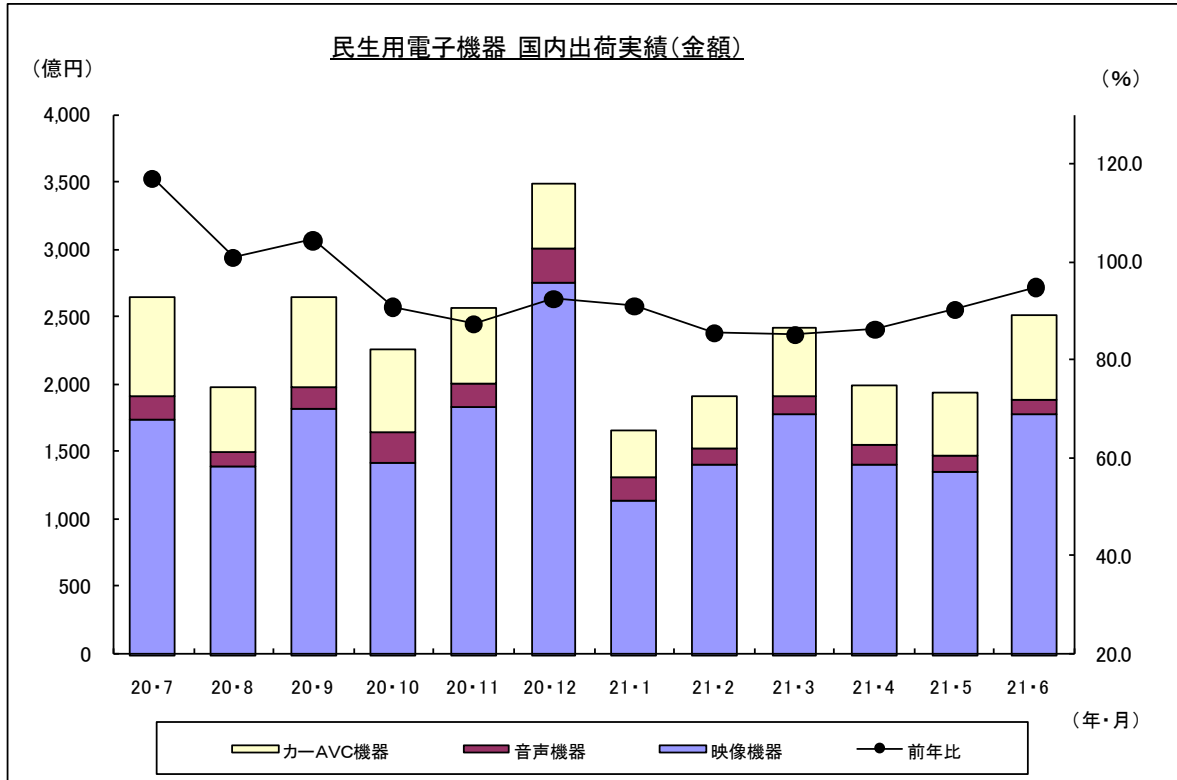


JEITA

全 体 の 動 向



単位：億円、下段斜体字は前年同月比 (%)

	20・7	20・8	20・9	20・10	20・11	20・12	21・1	21・2	21・3	21・4	21・5	21・6
映像機器	1,739	1,401	1,821	1,425	1,834	2,751	1,147	1,405	1,777	1,410	1,366	1,803
	<i>119.4</i>	<i>106.3</i>	<i>108.2</i>	<i>91.3</i>	<i>92.3</i>	<i>96.7</i>	<i>107.3</i>	<i>99.4</i>	<i>95.3</i>	<i>93.4</i>	<i>98.6</i>	<i>103.3</i>
音声機器	179	109	167	223	172	262	175	128	146	165	120	120
	<i>120.4</i>	<i>99.5</i>	<i>85.8</i>	<i>94.1</i>	<i>82.1</i>	<i>92.3</i>	<i>88.6</i>	<i>94.7</i>	<i>82.7</i>	<i>84.4</i>	<i>88.4</i>	<i>83.4</i>
カーAVC 機器	728	470	659	611	567	475	346	387	494	447	472	620
	<i>111.3</i>	<i>88.0</i>	<i>100.4</i>	<i>88.7</i>	<i>75.7</i>	<i>74.1</i>	<i>61.4</i>	<i>55.3</i>	<i>62.2</i>	<i>72.9</i>	<i>74.7</i>	<i>82.0</i>
計	2,646	1,980	2,647	2,259	2,573	3,488	1,668	1,920	2,418	2,022	1,958	2,544
	<i>117.1</i>	<i>100.9</i>	<i>104.5</i>	<i>90.8</i>	<i>87.4</i>	<i>92.5</i>	<i>91.1</i>	<i>85.4</i>	<i>85.2</i>	<i>87.2</i>	<i>90.9</i>	<i>96.1</i>

赤字は事後修正値

6月の概況

民生用電子機器の6月出荷金額は2,544億円、前年比96.1%と9ヶ月連続のマイナスとなった。

分野別に見ると、映像機器国内出荷金額は、1,803億円、前年比103.3%と5ヶ月振りにプラスとなった。

音声機器国内出荷金額は、104億円、前年比72.0%と11ヶ月連続のマイナスとなった。

カーAVC 機器国内出荷金額は、620億円、前年比82.0%と9ヶ月連続のマイナスとなった。

- 6月のカラーテレビ全体計(CRT+10型以上液晶+PDP)は1,090千台、前年比は126.8%となり、2桁伸長を維持した。
 - 薄型TVのサイズ別では、30~36型が369千台、前年比140.0%、37型以上が402千台、前年比119.1%である。
-
- 6月のDVDビデオは、217千台、前年比63.7%と、15ヶ月連続の前年割れとなった。その内訳は、DVD録再機が98千台、同51.7%、DVD再生機が119千台、同78.7%となっており、録再機が15ヶ月連続、再生機が14ヶ月連続の前年割れとなっている。
 - BDレコーダ/プレーヤは239千台、前年比195.8%と引き続き好調に推移している。DVDビデオとBDを合わせた光ディスク市場の、数量で52%と初めて50%を超えた。
 - ビデオ一体型カメラは107千台、前年比130.5%とプラスとなった。全体の8割を占めるハイビジョン対応機種は、87千台、前年比159.8%と好調である。
-
- ステレオセットは53千台、前年比93.4%と27ヶ月連続の前年割れとなった。
 - スピーカシステムは41千台、前年比103.5%と、3ヶ月振りのプラスとなった。
-
- カーオーディオは、カーステレオ本体(カセット)が、9千台、前年比26.5%、カーCDプレーヤが328千台、前年比60.4%となった。
 - カーカラーテレビは34千台、前年比31.2%と11ヶ月連続のマイナスとなった。カーDVDは14千台、同49.0%と9ヶ月連続の大幅なマイナスになっている。
 - カーナビゲーションシステムは486千台、前年比104.2%と9ヶ月振りのプラスとなった。ソース別構成比は、CD/DVD-ROMタイプが9.0%、HDDタイプ(その他)が91.0%であった。
 - ETC車載ユニットは864千台、前年比255.2%と前月に引き続き大幅なプラスとなった。